

# 令和2年第1回西海市議会定例会

## 市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
3月3日(火)	1	1	岩本利雄議員	1
	2	2	瀧瀬栄子議員	2
	3	3	清水正明議員	4
	4	4	永田良一議員	5
3月4日(水)	5	1	内野繁樹議員	6
	6	2	田川正毅議員	7
	7	3	杉山誠治議員	8
	8	4	佐嘉田敏雄議員	9
3月5日(木)	9	1	戸浦善彦議員	10
	10	2	小嶋俊樹議員	10
	11	3	平井満洋議員	11

## **1. 岩 本 利 雄 議員**

### **質問事項 1**

#### **人手不足について**

#### **質問の要旨**

全国的に人手不足による中小企業の倒産が急増している。本市も例外ではなく、人手不足による事業縮小や廃業を余儀なくされているという地元企業の話が最近耳にすることがある。そこで、次の点について市長の見解を伺う。

- (1) 本市の人手不足の現状について、市長の認識を伺う。
- (2) 本市出身者で、高校及び大学等を卒業後、一般企業、農林漁業や事業後継者を含め過去3年の市内への就職者数を伺う。
- (3) 人手不足を解消する一つの手段として、外国人労働者の雇用があるが、受入れに対し、どのように考えているのか。また、市民となった外国人労働者に対しどのような支援をしているのか伺う。
- (4) 特定技能外国人受入れについては、市営住宅への入居を許可できるが、入居申請から入居まで、最短で3カ月が必要と聞いている。その間、受入れ事業者が別の住居を確保しなければならないが、そのような外国人労働者受入れのための施設を建設する考えはないか伺う。

### **質問事項 2**

#### **地域医療等について**

#### **質問の要旨**

本市は、医療供給体制の充実を目指し、医療検討委員会を再開している。そこで、本市の地域医療に関連し、次の点について市長の見解を伺う。

- (1) 本市における地域包括ケアシステムへの取り組み状況と課題について伺う。
- (2) 今後、認知症高齢者の増加が予測されている。本市における認知症高齢者数と対応策の状況について伺う。
- (3) 昨年、厚生常任委員会で離島の直営診療所を視察調査した。3カ所とも老朽化しており、改修工事または建替えが必要な時期にきていると考えるが、市長の見解を伺う。
- (4) 昨年、厚生常任委員会で地域医療に関して先進地を視察調査した。そこは、「地域医療を守る条例」を制定し、地域医療を守る取り組みがなされていた。本市においても同様な条例を制定すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

## 2. 湊 瀬 栄 子 議員

### 質問事項 1

#### 公営住宅入居に伴う連帯保証人の取扱いについて

#### 質問の要旨

本市では、公営住宅入居の際に2名の連帯保証人が必要と規定している。数十年ぶりに本市にUターンしてきた方が、2人目の連帯保証人の確保に苦労され相談を受けた事例がある。

近年、身寄りのない単身高齢者等が増加していることなども踏まえると、今後、公営住宅への入居に際して保証人の確保が困難となることが懸念されるとして、国土交通省では、「公営住宅管理標準条例（案）（平成8年10月14日付け住総発第153号建設省住宅局長通知）」を平成30年3月30日に改正し、保証人に関する規定を削除した。

また、「公営住宅への入居に際しての取扱いについて」同日付けで同省住宅局住宅総合整備課長通知が出され、現在、連帯保証人を不要とする自治体が増えていると聞く。

本市も、公営住宅入居においては、連帯保証人は不要とする制度へ条例改正すべきと思うが、いかがお考えか伺う。

### 質問事項 2

#### 雪浦川流域の防災について

#### 質問の要旨

平成28年第2回定例会において、雪浦ダムの治水と利水に関して、豪雨とダムの放流が重なった時の懸念を質問したところ、「検討すべきであるので県と協議していく」との答弁であったが、次の点について伺う。

- (1) 令和元年8月の前線に伴う大雨の際、雪浦ダムで実施された洪水調整について伺う。
- (2) 長崎県と長崎市で結ばれている利水に関する協定書の内容が、ダム操作規則に反映されていると聞き及んでいるが、ダム操作について本市が意見・要望を伝え協議したことはあるのか伺う。
- (3) 事前放流の実施体制が整えられているのか伺う。
- (4) 長崎県によって「雪浦川水系河川整備計画」が平成29年1月に策定されている。これに沿って実施されてきた整備について伺う。
- (5) 現行の雪浦川洪水ハザードマップは見直しが行われているのか伺う。

### 質問事項 3

#### 災害救援物資の備えについて

##### 質問の要旨

- (1) 平成 29 年第 4 回定例会において災害救援物資の備えについて質問したところ、「市全体として不足があり解消に努め、離島地区の備蓄数の見直しを検討する」との答弁であったが、現時点での備蓄状況を伺う。
- (2) 乳及び乳製品の成分規格等に関する厚生労働省令が平成 30 年 8 月 8 日に改正され、乳幼児用の液体ミルクの国内製造販売が解禁された。  
常温での保存が可能で、乳児にすぐ飲ませることができる液体ミルクの備蓄状況と保存期間が粉ミルクより短いことによる活用策について伺う。

### 質問事項 4

#### 文字表示機能付き戸別受信機について

##### 質問の要旨

本市は、防災行政無線デジタル化整備事業を進めている。この事業の中において、防災行政無線戸別受信機を貸与しているが、さらに耳の不自由な方向けに、文字表示機能付き戸別受信機を貸与する考えがないか伺う。

### 質問事項 5

#### 心の教室相談員について

##### 質問の要旨

市内中学校に配置されている心の教室相談員は、生徒が悩み等を気軽に話せることができ、ひいてはストレスを和らげ心のゆとりを持てるような環境を提供するとともに、教職員、保護者等の悩み相談や話し相手も務めている。しかしながら、保護者から「2つの中学校を兼務するようになり子どもが相談したい時にいない。1校に1名配置してほしい」との声が寄せられた。

この件については、今年度の当初予算の審査の際、心の相談員報酬減額について質疑した経過がある。ついては、来年度は1校に1名配置できるように予算を確保すべきと思うが、予算編成及び予算執行の権限を有する市長に伺う。

### 3. 清水正明議員

#### 質問事項1

##### 大島地区工業団地の埋立てについて

#### 質問の要旨

令和2年1月27日の全員協議会で、埋立ての完成工期が2年遅れるとの説明があったが、次の点について市長に見解を伺う。

- (1) 工業団地の売却が2年遅れることで、起債の償還などに影響はないのか伺う。  
また、工期が延長することによって売却価格が増加しないのか伺う。
- (2) 令和元年第4回定例会で可決された議案第78号「財産の取得について」は、採石場の土砂を60万立方メートル購入するとの内容であったが、全員協議会での説明では、工期を延ばさない案でも約14万立方メートル、工期を2年延ばす案で約20万立方メートルも減ることになるが、今後の変更契約はどうするのか伺う。

また、土砂購入代金の支払いは、その都度の支払いと聞いているが、工期が延長になった場合、債務負担行為の設定が必要となるが、どのようにされるのか伺う。

- (3) 土砂を購入して埋土をするなら、隣接する砕石場から陸上運搬するのが一番安価な工事方法と考えられる。それを約20万立方メートル減らして、公共事業等の捨土としての受入土を増やしているが、これによって市や事業受託者である県港湾当局の負担はないか伺う。

#### 質問事項2

##### 市職員及び教職員が働く職場環境について

#### 質問の要旨

- (1) 全国的に官民間問わず職場内でのパワーハラスメントが問題となっている。  
本市の職員及び教職員が働く職場において、パワーハラスメントの実態調査をすべきと考えるが、見解を伺う。
- (2) 働き方改革で時間外勤務時間の制限が行われている。本市においては、時間外勤務を減らす努力をどのように行っているのか伺う。
- (3) 市職員及び教職員において、長期の病気休暇を取得している職員はどれくらいいるのか伺う。

また、そのうち、精神疾患等で休まれている職員に対する対応はどうされているのか伺う。

### 質問事項 3

#### 公共物の管理について

##### 質問の要旨

公共物の管理者として、市長はどのような考えでいるのか、次の点について見解を伺う。

(1) 市が設置する観光案内看板等については、平成 30 年第 3 回定例会の一般質問において、その掲示内容が公共の看板としてふさわしくない旨の発言をしたが、西海町太田和郷の一般国道 202 号線沿いに、未だに掲示内容が改善されていない看板が複数設置されているが、所有権の移転がなされているのか伺う。

(2) 西彼町の農村環境改善センター下の道路の法面に太陽光発電装置が設置されているが、雑草がパネルの上に繁茂するなど、管理が不十分と考えるが、見解を伺う。

また、パワーコンディショナーから大きな異音及び振動が生じており故障しているのではないかと考えられるが、定期的な点検状況、年間の売電量、売電額を伺う。

(3) 大瀬戸町雪浦奥浦郷において、小河川より地元の農家が農業用水として取水しているが、治山事業で施工された法面の土砂崩壊により貯水部が閉塞している。農業用水の確保は農家にとって死活問題と考えるが、その対応について伺う。

### 4. 永田良一議員

#### 質問事項 1

##### 人口減少対策について

##### 質問の要旨

厚生労働省が令和元年 12 月 24 日に発表した「令和元年(2019)人口動態統計の年間推計」によると、2019 年の出生数は、1899 年の統計開始以降初めて 90 万人を割り込み、過去最少の 86 万 4,000 人となり、前年比約 5 万 4,000 人減となる見通しであることが示された。

本市においても少子高齢化が急速に進展しており、これまでの本市における出産や子育てに関する少子化対策が効果的であったかを検証する必要があると考えるが、次のことについて伺う。

(1) 本市における 2019 年の出生数を伺う。

(2) 急速な出生数の減少は、出産する年齢の女性が大幅に減少していることや、未

婚率の増加が加速していることが大きいと言われている。本市の 20 歳代及び 30 歳代の未婚女性の人数をそれぞれ伺う。

- (3) 本市におけるこれまでの少子化対策を検証しているのか伺う。
- (4) 令和元年 12 月 31 日の長崎新聞に、雲仙市の農業地帯にある複数の市立小学校では児童数が増加しており、これは農業基盤整備事業が進み、農業所得が安定し、若手後継者が増えたことが背景にあるとの記事が掲載されていた。本市においても農業基盤整備が進んでいるが、これをきっかけとした人口増加対策について、市長の考えを伺う。

## 質問事項 2

### ひきこもり問題について

#### 質問の要旨

ひきこもりが長期化している子が 50 代、親が 80 代となり、親子で生活が困窮する問題、いわゆる「8050 問題」が社会問題化している。

内閣府は、平成 31 年 3 月に生活状況に関する調査結果の中で、40 歳から 64 歳の中老年のうち、ひきこもりの人が全国に 61 万 3,000 人いるとの推計を公表した。長崎県においても、2019 年度は前年度比 106 件増の 617 件のひきこもり相談件数となっている。

この件について長崎県知事は、令和元年 11 月定例会において、「早急に支援を開始し、長期化を防ぐことが最も重要。情報を早期に把握し、必要な支援につなげたい。」と答弁している。

このことを踏まえ、次のことについて伺う。

- (1) 本市への相談件数は何件か。
- (2) 中学校卒業後以降のひきこもり者を把握しているか。

## 5. 内野繁樹議員

### 質問事項 1

#### 地域医療の課題について

#### 質問の要旨

本市において、将来、医療空白地帯が生まれる可能性やこれまで受けられていた医療サービスの提供が受けられなくなる可能性が十分に考えられる。これらを踏まえて、本市医療プランにおいて、民間医療施設をどのように構想づけていくのか伺

う。

## 質問事項 2

### 危険家屋の対応について

#### 質問の要旨

本市には、倒壊の恐れのある空き家が存在している。住民の通行に支障をきたす事例も見られるが、市はどのように対応しているのか、具体的な対策を伺う

## 質問事項 3

### 危険箇所対策について

#### 質問の要旨

崎戸町蠣浦郷の福祉施設付近の岸壁は、海際にガードレールがなく、散歩中の落下事故が数件あったと聞いている。管理者は、ガードレールの設置をはじめ、落下防止に向けた対策を講じるなど、市民の安全で安心した生活の実現に向け、危険箇所へ立ち入らないよう配慮が必要であると考えているが、市長の考えを伺う。

## 質問事項 4

### 江島地区・平島地区の活性化について

#### 質問の要旨

江島・平島の活性化に向け、観光客の誘致も方策の一つであると考えている。取組みのひとつとして、来島者を増やすため、多目的船「はやて」を活用した崎戸港からの日帰り便の運航が出来ないか伺う。

## 6. 田川正毅議員

### 質問事項 1

#### 杉澤市政運営における3年間の総括と今後の方針について

#### 質問の要旨

市長は、市長選に際し掲げた7つの政策課題の中で、人口減少対策を踏まえた地場産業育成をうたっているが、農業・水産・林業、大島造船所や松島火力発電所、ダイヤソルト等の市内企業に対する支援について、これまでの施策の経過と評価並びに今後の課題について伺う

## 質問事項 2

教育政策の総括と方針及び課題について

### 質問の要旨

教育政策の重点化として、スポーツ施設の整備をうたっているが、その成果と課題について伺う。

また、大瀬戸ふれあいプールの温水化について、進捗状況を伺う。

## 質問事項 3

未来につながる商業観光の推進と今後の方針及び課題について

### 質問の要旨

国道 202 号線及び 206 号線を網羅する観光ルートの開発や、年間を通しての地元資源を活かした食の観光施策の総括と今後の方針について伺う。

## 質問事項 4

高校生からの提言について

### 質問の要旨

西彼農業高等学校の生徒と議会との意見交換において生徒の側から「SNSやネットで観光地の紹介を」、「観光地のスタンプラリーを」、「宿泊施設の整備を」、「集客のために、きれいな海の宣伝や長崎空港からの海路開発を」などの提言が出されたが、市長の考えを伺う。

## 7. 杉山誠治議員

### 質問事項 1

路線バスの運行について

#### 質問の要旨

大串・横瀬間及び大串・大瀬戸間における路線バスの運行時刻を、高校生や中学生の帰宅の現状に見合った時間帯に運行できないか伺う。

### 質問事項 2

空き地・空き家対策について

#### 質問の要旨

(1) 空き地の有効利用については、空き家情報バンクと同様に空き地の情報を収集

のうえ登録を行い、広報誌及び市ホームページ等で周知するとのことであったが、取組み状況を伺う。

また、空き家情報バンクの取組みの到達度はどのように進展しているか伺う。

(2) 老朽危険空き家除却支援事業は順調に進んでいるか伺う。

### 質問事項 3

#### 日常生活用具給付について

#### 質問の要旨

熊本県天草市は、2019年7月1日から全国で初めて暗所視支援眼鏡を「日常生活用具」の給付対象とした。この暗所視支援眼鏡は、難病の一つ「網膜色素変性症」の方の不自由さの改善の見込みがあり、本市も「日常生活用具」の対象品目に指定できないかを伺う。

## 8. 佐 嘉 田 敏 雄 議員

### 質問事項 1

#### 新規就農者支援事業について

#### 質問の要旨

令和2年1月27日の全員協議会において、新規就農者支援事業の拡充について市長から説明があり、当該事業費を令和2年度当初予算に計上予定とのことであった。

そこで、次の点について伺う。

- (1) 新規就農者に対する農業栽培等の具体的な技術研修や就農地の確保については、どのような方策を考えているのか、市長の考えを伺う。
- (2) 当該事業における対象者の要件として「市内に住所をおく者」とあるが、市外に住所をおく者が、市内での新規就農に意欲がある場合、近い将来市内に住所を移すことを条件として、この事業の対象者にはなれないのか、市長の考えを伺う。
- (3) 新規就農・定住促進を目指すのであれば、市独自の就農者技術習得研修施設などを設置・充実する必要があると考えるが、市長の考えを伺う。
- (4) 栽培技術の習得においては、みかん・水稲及び施設を利用したアスパラ・いちご等の品目を指定するなど、多品目の農作物の栽培技術を習得させることが必要と考えるが、市長の考えを伺う。
- (5) 当該事業の対象者を、国の農業次世代人材投資資金を受けられない者とした理

由について、市長の考えを伺う。

## 9. 戸 浦 善 彦 議員

### 質問事項 1

快適で便利な暮らしを実現するための地方創生・地方の活性化について

#### 質問の要旨

- (1) 若者が住み、働きたくなる「農林水産業」の振興策をどう描いているのか伺う。
- (2) 市民が利用する社会体育施設及び市内小中学校のトイレの洋式化について、現状と今後の対策を伺う。
- (3) 国道 202 号線の大瀬戸多以良地区は、街灯がなく、通行に支障があると地域住民から声が寄せられている。長崎から延びるサンセットロードの一部であることと、歩行者の安全面を考えるならば、対策が必要と思うが、市長の考えを伺う。

## 10. 小 嶋 俊 樹 議員

### 質問事項 1

新庁舎建設について

#### 質問の要旨

- (1) 令和 2 年度に実施される市民アンケートのスケジュールと内容について伺う。
- (2) 将来の人口減少や産業構造の変化に伴う総合支所の在り方や本庁舎の役割について伺う。

### 質問事項 2

農業振興について

#### 質問の要旨

- (1) オリーブやアボカドの研究が進み、栽培実施が現実化している。今後も新たな支援が必要と考えるが、見解を伺う。
- (2) 耕作放棄地の現況と今後の対策を伺う。
- (3) 2030 年最も将来性のある産業の第 1 位は農業であるといわれている。本市において、ICTを活用したスマート農業への意識改革は進んでいるのか伺う。

## 11. 平井満洋議員

### 質問事項 1

旧長崎オランダ村Cゾーンについて

#### 質問の要旨

今後のCゾーンの利活用計画をどのように考えているのか伺う。

また、現在、白アリ被害等で倒壊している建物や倒れかけている建物があるが、今後の処理をどのように考えているのか伺う。

### 質問事項 2

長崎オランダ村について

#### 質問の要旨

市民と議会のつどいで「オランダ村でどのようなことを行っているのか分かりづらい。もっとPRしてほしい」との声があった。無償貸与による民間の努力はもちろんであるが、行政として市全体の観光も踏まえたうえで、関係事業者と連携ができないか伺う。

### 質問事項 3

安全安心への取組みについて

#### 質問の要旨

市内各地に点在する消防ホース格納箱の管理は、どのように行っているのか伺う。

### 質問事項 4

災害時用備蓄品について

#### 質問の要旨

災害時用備蓄品には消費期限があるものがある。その管理は、どのように行っているのか伺う。また、消費期限が間近な備蓄品の活用を行っているのか伺う。

### 質問事項 5

職員に対する指導について

#### 質問の要旨

令和元年第4回定例会での一般質問において、市長から「現行の職員給与の水準について、市民の皆様にご理解いただくためには、職員が給与に見合った仕事をする事で、さらに質の高い住民サービスの提供につなげていく必要がある」との

答弁があったが、そのために、職員に対してどのような指導を行っているのか伺う。